

事業番号	11 08 14	事業改善シート (28年度実施事業分)		■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	空き家適正管理促進事業			担当課	部局	建設部	
					課・局・室	建築住宅課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	kenchiku@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	6-2 快適で暮らしやすいまちづくり ◆ゆとりある住環境の形成			実施期間	H27 ~	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	3-5 賑わいのある快適な健康長寿のまち・むらづくり					
	施策展開	4-1(1) 確かな暮らしを支える地域構造の構築 (イ) 既存資産のマネジメント強化					

1 事業の概要

目指す姿	空き家の適正な管理・円滑な利活用の促進のため、市町村の空き家対策への支援を行うとともに、空き家所有者等への啓発、消費者が安心して空き家を購入出来る市場環境の整備を図り、もって空き家の増加を抑制する。																																						
現状 (予算編成時)	少子高齢化が進み、住宅数が世帯数を上回る中で空き家が増加している。適正に管理されない空き家は地域の住環境に深刻な影響を及ぼすこととなる。 <input type="checkbox"/> 空き家増加率:130%(H15→H25) <input type="checkbox"/> H25年空き家率:19.3%																																						
県が関与する理由	県関与の必要性あり		【左記の説明、根拠法令等】 空家等対策の推進に関する特別措置法案が成立となり、県は市町村に対して技術的な助言等必要な援助及び財政的な措置をおこなうこととされた。																																				
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H28)																																						
	<input type="checkbox"/> 市町村職員を対象とした法令や先行事例等の講習会開催等により市町村の空家等対策を支援 ・研修会への市町村職員参加者数 100名 ・市町村への専門家派遣者数 20名 <input type="checkbox"/> 既存住宅現況検査実施戸数 50戸 <input type="checkbox"/> 既存住宅瑕疵担保保険加入件数 50件																																						
	② 事業内容 (単位:千円)																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">実施方法</th> <th rowspan="2">H28実施内容</th> <th>H27</th> <th colspan="2">H28</th> </tr> <tr> <th>(当初)</th> <th>(要求)</th> <th>(予算案)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市町村空き家対策サポート事業</td> <td>直営</td> <td>市町村職員を対象とした研修会の開催及び市町村が実施する空き家相談会や空き家の立入調査等への建築、不動産、法律等の専門家を派遣</td> <td>39</td> <td>669</td> <td></td> </tr> <tr> <td>あんしん空き家流通促進事業</td> <td>補助</td> <td>消費者が安心して空き家を購入出来る市場環境を整備するため、既存住宅現況検査料及び既存住宅瑕疵担保保険料の一部を補助</td> <td>0</td> <td>5,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>空き家管理啓発事業</td> <td>直営</td> <td>空き家住宅所有者等向けのパンフレット・セミナーにより適正な管理等の啓発をおこなう。</td> <td>1,306</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="3">合計</td> <td>1,345</td> <td>5,669</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>							項目	実施方法	H28実施内容	H27	H28		(当初)	(要求)	(予算案)	市町村空き家対策サポート事業	直営	市町村職員を対象とした研修会の開催及び市町村が実施する空き家相談会や空き家の立入調査等への建築、不動産、法律等の専門家を派遣	39	669		あんしん空き家流通促進事業	補助	消費者が安心して空き家を購入出来る市場環境を整備するため、既存住宅現況検査料及び既存住宅瑕疵担保保険料の一部を補助	0	5,000		空き家管理啓発事業	直営	空き家住宅所有者等向けのパンフレット・セミナーにより適正な管理等の啓発をおこなう。	1,306	0		合計			1,345	5,669
項目	実施方法	H28実施内容	H27	H28																																			
			(当初)	(要求)	(予算案)																																		
市町村空き家対策サポート事業	直営	市町村職員を対象とした研修会の開催及び市町村が実施する空き家相談会や空き家の立入調査等への建築、不動産、法律等の専門家を派遣	39	669																																			
あんしん空き家流通促進事業	補助	消費者が安心して空き家を購入出来る市場環境を整備するため、既存住宅現況検査料及び既存住宅瑕疵担保保険料の一部を補助	0	5,000																																			
空き家管理啓発事業	直営	空き家住宅所有者等向けのパンフレット・セミナーにより適正な管理等の啓発をおこなう。	1,306	0																																			
合計			1,345	5,669	0																																		
事業コスト	区分(単位:千円)		26年度	27年度	28要求	28予算案	成果目標の達成状況																																
	予算額	前年度繰越		0			項目	H26末	H27末(見込)	H28			H29目標																										
		当初予算		1,345	5,669	目標				成果	達成状況																												
		補正予算		0																																			
		合計(A)	0	1,345	5,669	0																																	
	Aの財源	一般財源		673	3,118		講習会参加市町村職員数	—	100名	100名																													
		県債					派遣専門家数	—	—	20名																													
		国庫支出金					既存住宅現況検査実施戸数	—	—	50戸																													
		その他	0	672	2,551	0	瑕疵担保保険加入件数	—	—	50件																													
	決算額(B)																																						
概算人件費	職員数(人)		0.50	0.7																																			
	概算人件費(C)	0	4,129	5,781	0																																		
	概算事業費(B(A)+C)	0	5,474	11,450	0																																		
指摘事項等への対応		(指摘事項等)			(対応)																																		
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善																																							
要求からの主な変更点																																							